

2018年1月12日

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 近藤、丸山

TEL | 078-325-2235 FAX | 078-325-2230 E-mail | info@kiito.jp



+クリエイティブ公開リサーチゼミ vol. 1 障害者福祉編

「障害福祉サービス事業所」と そこで製作される「ふれあい商品」について 深く、詳しく学ぶための公開勉強会

KIITO:

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。
この取り組みの一環として、次のとおりゼミを開催いたしますので、ぜひご参加ください。

神戸市では、「障害福祉サービス事業所」を利用している障害のある方の工賃（収入）アップを支援しており、このたび「障害福祉サービス事業所」とそこで製作される「ふれあい商品」について深く、詳しく学ぶための公開勉強会「+クリエイティブ公開リサーチゼミ」を開催しますので、参加者の募集を開始します。これは、「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」において平成30年度開講予定の「障害福祉サービス事業所で製作される「ふれあい商品」の販売プロモーションを強化する」ことをテーマとした「+クリエイティブゼミ」のリサーチ部分を取り出し、公開勉強会（公開リサーチゼミ）のカタチで実施するものです。他都市や神戸市内の先進事例紹介のほか公開座談会を通じて、市民の方をはじめ多くの皆様に、商品づくりに取り組む「障害福祉サービス事業所」について知っていただく機会となることを目指しています。

※障害福祉サービス事業所において障害のある方が製作する商品（授産商品）を、神戸市では「ふれあい商品」と呼んでいます。

+クリエイティブリサーチゼミとは

社会的な課題に対して「+クリエイティブ」なアプローチで解決する手法を、ゼミ形式で学び、ゼミ最終回には、課題に対するアクションプランの提案を行い、事業化を目指すプログラムが+クリエイティブゼミです。そのゼミの開催に先駆け、先進事例を学ぶレクチャーと公開ディスカッションを行う、リサーチに特化した+クリエイティブゼミの第0回となる事前プログラムです。

スケジュール

| 日時 | 2018年2月1日(木)、2月6日(火)、2月14日(水)、3月14日(水) ※全4回 19:00~21:00

| 会場 | KIITO 3F 301

| 講師 | ナビゲーター：永田 宏和（デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長）

ゲスト：森下 静香（Good Job! センター香芝）、和田 邦康（特定非営利活動法人ユートピア若宮）、堀内 康広（TRUNK DESIGN）

| 定員 | 80名程度（要申込、先着順）

| 参加費 | 無料

| 主催 | 神戸市保健福祉局

| 企画・運営協力 | デザイン・クリエイティブセンター神戸

| 申込み | 2018年1月12日（金）14:00からウェブサイト（<http://kiito.jp/>）にて申込み受付開始

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4

開館時間 | 9:00~21:00 入館料無料 休館日 | 月曜（祝日または振替休日の場合はその翌日） WEB | <http://kiito.jp/>

プログラム

第1回「障害のある人と考えるアートやデザインを通した新しいはたらき方」

森下 静香（もりした しずか）／Good Job! センター香芝 センター長



障害者福祉の分野においても、アートやデザインの可能性が着目されていますが、具体的にどのような協働のもとどのような実践が行われているかを、Good Job!プロジェクトや2016年にオープンしたGood Job!センター香芝の事例をもとに紹介いただきます。

第2回「福祉とビジネスの融合をめざして」

和田 邦康（わだ くにやす）／特定非営利活動法人ユートピア若宮外販事業部



この4年間福祉業界に携わり多くの福祉事業所を訪れ、その事業所の特性を生かした自主製品を見せて頂き、沢山の感銘を受けました。このような商品を一般の方に見ていただく機会を増やそうと考え、いろんな場所に営業したりイベント出店に参加した私独自の経験を通してお話を頂き

第3回「作業からモノづくりへ、未来に残すデザイン」

堀内 康広（ほりうち やすひろ）／TRUNK DESIGN アートディレクター/デザイナー



いつもの作業が、だれかに愛されるモノをつくる仕事に変わる。障害というハンデキャップは、その人がもつ個性であり特性です。モノづくりをする喜びをデザインし、個性が最大限に生きる仕事へ。障害という壁を越え、福祉に必要なデザインと一緒に考えさせていただきます

第4回 3月14日（水）公開座談会

「障害福祉サービス事業所の現状の課題整理と今後の新たな可能性について」

神戸市内の障害福祉サービス事業所の担当者をお招きしての公開座談会

ナビゲーター

永田 宏和（ながた ひろかず）／デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長

1968年兵庫県生まれ。企画・プロデューサー。1993年大阪大学大学院修了後、大手建設会社勤務を経て、2001年「IOP都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO法人プラス・アーツ」設立。2012年8月よりデザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）の副センター長を務める。主な企画・プロデュースの仕事に、「水都大阪2009・水辺の文化座」、「イザ!カエルキャラバン!」(2005~)、「地震EXPO」(2006)、KIITO オープニングイベント「ちびっこうべ」(2012~)などがある。